

## 令和3年度第1回 奈良県子どもの貧困対策会議 議事録

日 時：令和3年11月11日（木）

場 所：修徳ビル 地下1階会議室

### 会長選任

- ・農野委員が会長に就任

### 議事（1）経済的困難等を抱える子どもの現状について

### 議事（2）前計画「経済的困難及び社会生活上の困難を抱える子どもを支援する奈良県計画」における指標の状況について

### 議事（3）主な施策の取組状況

- ・資料1～3により事務局から説明
- ・以下の通り質疑応答

（谷委員）

資料3、1ページのN○2、生活困窮世帯等の子どもの「心と学び」サポート事業について質問です。

生活困窮を抱えている家庭の場合、子どもたちがなかなか外に出ない、こども食堂等があってもなかなかそちらにつなぐ手段がないという状況があります。

そのため、学校の先生だけが一生懸命関係を持つとしても、なかなか接触できないケースもあり、学校以外の機関からのアウトリーチが有効な支援につながりやすいと実感しています。

そこで質問ですが、3点目の困難な課題を抱える子どもの訪問学習支援について、どの程度の活動実績があるのでしょうか。

（事務局）

訪問学習支援は、市部と十津川村では市村が、十津川村を除く町村部では県が実施しています。

町村部のみの実績となりますが、学習支援員1名を配置しており、令和2年度は34名502回の支援を実施しています。

（谷委員）

ありがとうございます。

1人で34名502回の活動をされたというのは大変だったと思いますので、ぜひこの取り組みが広がっていくといいなと思います。

(中山委員)

学習支援について、民間のNPO等による支援にも限界があるので、スタディクーポンの導入をぜひ検討していただけたらと思います。

(農野会長)

勉強以外のスポーツや芸術など、様々な分野に関する学習支援の環境は、学校を中心に地域の大人も巻き込んでバラエティに富むのが面白いと思います。

子どもたちが自分の好きなことに力を入れてチャレンジすることで能力が花開き、社会に認められていって欲しいと思います。

(中山委員)

資料3、3ページのN○25、SNS相談窓口設置事業について、やはり学校で対面によってはなかなか相談ができないということがあるといいますので、SNSは重要だと思います。

先ほどのご説明では、長期休業明けに重点的に実施したとのことでしたが、私の周囲でも、深夜にふと思立って連絡をするという方が多くいますので、ぜひ制度の拡充を検討していただきたいと思います。

(小西委員)

不登校の子どもが自殺しているという話を聞きます。

不幸な家庭が生まれないう、皆の支援が必要だと思いますし、民生児童委員連合会としても、できるだけ一緒に努力していきたいと考えています。

教育委員会では、不登校の子どもに対してはどのように支援しているのでしょうか。

(事務局)

本年度から1人1台端末を持っていますので、専用の教材を作成し、オンラインでの学習支援を行っています。

(川口委員)

芸術やスポーツなどを通じて、様々な角度から感性を養っていくことは重要だと思います。

ですが、実際には、貧困家庭であったために、野球部に入りたかったのに、お金がなくてできなかったという子どもが、私の近隣にも居られます。

そうした家庭には、声をかけても金銭的な問題で入ることができないことがありますので、こども食堂だけではなく、様々な角度から貧困家庭の子どもをサポートできる体制を検討していただきたいと思います。

(兒玉委員)

資料1について、単純に数値が上昇した指標を赤、低下した指標を青としていますが、指標には上昇した方がいいものと低下した方がいいものがあります。

赤にはポジティブ、青にはネガティブなイメージがあるので、高校中退率等、低下して良かったという指標も、青で書かれているために、一瞬状況が悪化したように見えてしまいます。

もう少し工夫してデータを紹介していただきたいと感じました。

#### 議事(4)次期計画策定について

- ・資料4により事務局から説明
- ・以下の通り質疑応答

(岡田委員)

児童養護施設入所児童の大学進学率について、奈良県では、民間企業からの支援もあり、全国より高い数値となっていますが、大学に行けない子どももいます。その後の社会参加が大事であるため、できれば、施設を退所した子どもの多くが、大学に行き、いろんな活動を通じて社会参加できるような取り組みがあれば良いと思います。

また、施設を退所した子どもたちが、身近に相談できる居場所が増えたら良いと思います。

(中山委員)

ひとり親に、自身が利用できるサービスや制度が十分に知られていないという点について、私も日頃から非常に難しい課題だと思っています。

あるひとり親から聞いたところ、ダブルワークをしており、いろいろ調べ物をする時間もないし、役場に足を運ぶのも大変だという話でした。

ひとり親に対しては、いろいろな媒体でアプローチをかけていく必要があると感じています。

その中で、ホームページによる周知については、本当にシンプルでわかりやすいものが良いと思います。

また、子育て世帯向けポータルサイトのようなもので、見るだけではなく、子育てに対する不安などを書き込める交流の場にもなるものがあってもいいと思います。

このように、オンラインでも何かできることがあるのではないかと思います。

最後に、ひとり親コンシェルジュ制度について、これはひとり親以外も制度の対象となるのでしょうか。

(事務局)

ひとり親だけでなく、離婚を考えている方も対象とする予定です。

(中山委員)

この名称を見ると、ひとり親以外は利用できないのかなという印象を受けるかもしれないので、補足していただくと良いと思います。

(池田委員)

資料4、3ページ、2番・3番について、ポイントはやはり地域という言葉だと思います。

すべてを公でやっていくのは大変な中で、やはり地域を巻き込んで、いろんなところで、社会と繋がっていくというところが重要ではないでしょうか。

こども食堂については、アウトリーチで繋がった後、実際にそこに行ってもらえるよう、身近にあるということが必要だと考えます。

難しいかもしれませんが、小学校区に1つあれば良いと思いますので、そうした推進をしていただけたらと思います。

(農野会長)

資料3ページで掲げている3つの課題において、キーポイントになるのは、地域の方々のお力をどのようにお借りするかというあたりにかかってくるかだと思います。

地域福祉の考え方でいきますと、地域の方を巻き込んで展開するときに、予防的な視点ということ意識して、進めていかなければならない。

潜在化する子どもの問題を、事前に予防するためのネットワークが必要です。

子どもへの虐待の場合は、市町村の要保護児童対策地域協議会をベースとし、個人情報に関係者間で共有することができる法的な規定があります。

一方で、虐待ではないけれども心配だなといったケースについて、どこまで情報を共有できるかといった点について、検討していただきたいと思います。

地域の温かい心をもった大人が、ひとりでも多くの子どもたちと出会って声を聞き、声を挙げられない子どもには様子を見て、大人が気づくことが必要だと思います。

(兒玉委員)

資料では、ひとり親世帯の収入が低いという課題について、解決策として就労の支援と養育費確保の支援を挙げられていますが、ひとり親世帯の就業率はすでに非常に高いので、就職できるように支援しましょうというのは、実は課題と解決策がかみ合っていない。

この点については、基本的にはもう賃金が上がらないと解決はしないと思っています。

子どもと過ごす時間が取れていないという課題も、賃金が低いから長時間働かなければいけないため、子どもと一緒にいる時間が少なくなるという連関だと思っています。

するとやはり解決策としては、低賃金の労働を何とかしないとどうにもならないと思いますが、その点をあえて正面から書き込んでおられないのかなというのは気になります。

もちろん、賃金の施策は、国の施策等とのバランスもありますので非常に扱いが難し

いですし、本気でやろうと思ったら予算措置も要ると思います。

ただ、やはり、問題認識として、この課題は就労支援をすれば解決するんだっていう認識だと、方向性自体を間違ってしまう形になると思いますので、解決の方向性については、しっかりと打ち出していく必要があると考えています。

(事務局)

ひとり親世帯の収入の向上に向けて、公的機関における母子家庭の母などの優先雇用や、賃金の引き上げ等に取り組む事業所を評価する仕組みなどについての調査研究を実施して、しっかり取り組んでいきたいと考えています。

(兒玉委員)

賃金を引き上げた事業所に対しての評価ということですが、評価しただけで賃金を上げるのは大変ですので、やはり支援が必要です。

具体的に、賃金を上げるために何を支援して欲しいのかという点について、日本商工会議所が会員にアンケートを行ったところ、社会保険料の減免を希望する回答が最も多かったという結果があります。

難しいと思いますが、評価するだけでは効果が見込めませんので、その辺りにまで踏み込んでいく方向に計画を持って行ければ良いと考えています。

(農野会長)

ほかに意見がなければ、令和3年度第1回奈良県子どもの貧困対策会議を終了します。

(事務局)

本日の会議及び追加でいただく意見をふまえ、会長と計画案を調整し、令和3年12月～令和4年1月にパブリックコメントを実施する予定です。